

シカ君 と ウマ君

～ 来週の相場見通し ～

* No.0028 *

05 / 02 / 11

発行・編集 FXニューズレター

<http://www.fx-newsletter.com/>

info@fx-newsletter.com

【 2月 14日週 】

ウマ「こんにちは、シカ君。いやぁ、相場がいよいよ動き始めたねえ～。一時 106 円台後半をつけるなんて本当にビックリしたよ！」

シカ「まったくだよ。それも、多くの人が見込む方向へと動くなんで珍しいよね(笑)。でもさ・・・」

ウマ「でも、なに？」

シカ「いや。たいしたことじゃないかも知れないけど、10 日のドル / 円の日足チャートを見ると、上ヒゲが実に 100 ポイントを超えているんだ。これなんかみるとね、リスクが仮にドル高方向に高くても、どこまで上昇できるのかなって思うよ」

ウマ「うん。如何にもドルの上値は重いですよって言わんばかりのチャートだよな(笑)」

シカ「ウマ君もそう思う？ 僕はまったくその意見だね。テクニカルには 107 円前後にある抵抗の強さを再確認した感じもあるしね。こりゃ、レンジの上抜けも容易じゃないと思うよ」

ウマ「なるほど。すると、どうなんだろ。これまでの 102～105 円レンジが 1～2 円程度ドル高方向へ上方修正される、っていうぐらいのイメージでよいのかな。やっぱり結局はレンジなのかね」

シカ「一番面白くないけど、それがもっともありそうなシナリオだと思う。もっとも、108 円半ばぐらいに昨年高値 114.90 円からの下降トレンドラインがあるから、それを超えていくようだとまた上値は波乱含みになるけれど・・・」

ウマ「でも、その可能性は小さいと」

シカ「短期的には、そう思うよ。ちょっとやり過ぎなんじゃないのかね」

ウマ「・・・見通し的な話は上でだいたい聞いたと思う。ところで、材料的にシカ君が注目しているものってなに？ イベント的なもので重要なものはしばらくないでしょ？」

シカ「そうだね。G7もFOMCも終わったし、2月ってことからすると、需給じゃないかなって思うけど。と言うより、正確に言えばリパトリなど注目しているよ」

ウマ「リパトリか・・・。」

シカ「それって、どんな種類の鳥なの？とか、そんなボケは無しにしようね(笑)」

ウマ「・・・ちくしょう。ボケを封じられたか(笑)」

シカ「キミの考えていることぐらいスグに判るって(笑)。

まぁ、でも通常2月の半ばぐらいから期末をにらんだ外貨資産売却にともなうリパトリが徐々に始まるからね。どのぐらいの影響があるか不明だけど、少なくとも円の買い要因になることだけは間違いないよね」

ウマ「いわゆるドル強気派がどこまで買い上げられるか、ってことなのかな。それによって、当面のドル上値は決まってくるのかも」

シカ「そんなところだと思うね。僕はあまり上値を見てないけど、さ」

(了)

当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。

なお、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。

Copyright (C) fx-newsletter All Rights Reserved

FX-newsletter